



「特別の教科 道徳」の学習 ～素直さ、正直さ～

校長 永里 智広

学校では、道徳科の授業の中で道徳的価値（思いやり、友情、生命尊重など）の意義について考え議論して学んでいます。ちょうど10年前でしょうか、“道徳の教科化”が話題になり、現在は「特別の教科 道徳」として、毎週1時間の設定で学習しています。先日行われた全校集会では、道徳学習の話題を出して話をしました。今回は、「誠実・正直」についてです。

「夢を叶えるために、強く生きなきゃ」と言われる場面もあるでしょう。ここでの強さは、力の強さではありませんね。

では、強い人はどんな人なのでしょう？

前期ブロックのある子どもに聞いてみました。

そしたら、「僕のお母さん」と返ってきました。お父さんをあげる人もいました。

中期ブロックの子どもたちに聞いたら

「みんなに優しくできる人」と返ってきました。おー、こんな答えをいえる子どもがいたのかと感心しました。

後期ブロックの皆さんには、まだ聞いていません。ここで、あらためて聞きます。「本当に強い人は誰？ どんな人ですか？」

おそらく、答えは一つではないでしょう。ですから、考える意味があります。

ある人は、こう言いました。「自分の嫌なところ、醜いところと向き合える人」だと。そういう人は、「ごめんなさい」が言えます。

そしてある人は、「人の話をよく聞いて受け入れてくれる人」だと言いました。そういう人は、「なるほどね、ありがとう」といえます。

またある人は、「みんなに優しくできる人」だと言いました。そして、「誰に対しても同じように優しくできる」と付け加えました。そういう人は、おそらくみんなからも愛され、人気者になるでしょう。

みなさん、小さくくりで考えてみましょう。強い人を一言でいうと、「素直で正直な人」と言えますか。

「素直で正直な人」は強いのです。私は、そう思いますがいかがでしょうか？

「ごめんなさい」が言える。

「なるほどね、ありがとう。」が言える。

「みんなに同じように優しく」できる。

そういう人が「強い人」ですから、「強い人」には、誰でもなれます。

「誠実・正直」な生き方の“よさ”には、多様な見方や考え方があるでしょう。1年生から9年生まで、教材を通して考え議論して学んでいます。私たち教師も一緒になって考える時間となっています。全校集会で話題にしたのも、全校児童生徒に今一度考えてほしかったからです。先日、学校運営協議会の皆さんに、6年生の道徳授業を参観していただき、その後貴重なご意見をいただきました。「誠実・正直」な生き方の意義を求めて止まない姿勢を大事にしていきたいものです。

「半成人式」が行われました(土曜授業)

1月13日(土)に、たくさんの保護者の方々やおじいちゃん、おばあちゃんも多く参加される中、4年生の「半成人式」が盛大に行われました。

子どもたちは、書き初めでしたための「将来の夢」を堂々と発表したり、全員で元気よく合唱を披露したりして、人生の節目の半成人式を素晴らしい態度で取り組んでいました。

最後に、来校していただいた保護者の方々へ感謝の手紙を読み、感極まって涙を流す子どもたちや保護者の姿も見られ、感動の半成人式になりました。この半成人式を機に、これからひと回り大きく成長した子どもたちの姿が見られることと期待しています。参加していただいたみなさん、ありがとうございました。



【感謝の手紙を渡す児童】

【令和5年度 鹿児島学習定着度 結果 速報！】

本校の結果は、全体的に南薩地区平均や県平均を上回っている教科がほとんどで、日頃の学習の成果が表れています。しかし、下回っている教科や苦手としている教科、単元の傾向も見えてきましたので、これからの学習の参考にしていきましょう。また、「キュピナ」を有効活用し、苦手分野の学習に取り組みましょう。

5年	通過率	市との差	地区との差	県との差	無解答率
国語	69.2	-1.4	1.6	0.4	2.2
社会	75.5	3.1	7.1	8.8	2.8
数学	80.4	1.7	2.9	4.5	0
理科	79.5	2.1	3.4	2.0	0.1

7年	通過率	市との差	地区との差	県との差	無解答率
国語	78.2	4.2	1.8	2.2	0.4
社会	63.2	10.6	7.9	8.5	0
数学	79.1	1.3	4.8	4.2	0
理科	68.6	1.5	0.2	1.7	0
英語	82.6	3.9	4.9	5.2	0.1

8年	通過率	市との差	地区との差	県との差	無解答率
国語	70.9	4.9	2.9	5.0	1.5
社会	66.2	2.2	2.0	3.7	3.1
数学	70.0	0.0	-0.2	2.5	0.9
※理科	59.0	-3.2	-12.8	-8.7	1.2
※英語	61.4	-5.9	-8.8	-11.1	3.4

★8年生は、1年後の入試に向けて苦手教科、単元を意識した学習を！

2月20日PTAでは、来年度の専門部決めを行います！

2月20日は、1年生から8年生の学級・学年PTA及び授業参観を実施致します。お子さんの授業の様子や1年間のまとめのPTAとなりますので、是非御参加ください。また、来年度(R6)のPTA専門部決めを行いますので、併せてよろしくお願い致します。なお、欠席される方は、委任状の提出をお願い致します。



がんばれ！9年生(受験生)、入試始まる！

昼休みや放課後になると職員室や9年生の教室では、過去の高校入試問題をもらって解いたり、教科担任に分からない問題を質問したりして、自主的に受験勉強に取り組んでいる姿が見られます。また、時間を惜しんで自習をしたり、面接の練習をしたりと、受験に向けてがんばっています。

受験は団体戦と言われます。9年生全員が受験に向けてひとつになり、切磋琢磨しながら希望する高校に全員合格してほしいと願っています。御家庭では、健康面や栄養面等のサポートをよろしくお願いします。

また7、8年生は、9年生を応援しながら、自分たちも1年後、2年後の受験に向けて、少しずつ計画的に準備を始めてもらいたいです。



【受験勉強に励む9年生】

「台湾」との交流が始まります！

本年度は、9年生で県の事業で「かごしまグローバルクラスルーム」指定校に選んでいただき、英語を使って台湾の中・高生とオンラインで計5回の交流を行いました。また、教師1名、生徒1名を台湾に派遣していただきました。

先日は、南さつま市を訪れた台湾の教育関係の使節団が本校を視察に訪れ、台湾の学校と金峰学園の交流について意見交換をしました。

これから、隣国である台湾と日本、そして私たちの南さつま市との交流もますます活発になっていきます。そこで金峰学園のコンセプトである「グローバルな人材」に近づけるように英語を磨きながら豊かな国際感覚を身に付けていきましょう。



【台湾の校長先生と意見交換する永里校長】

大谷翔平選手からのプレゼントが届きました！

大リーグ・ドジャースの大谷翔平選手が全国の小学校に贈っているグローブが、金峰学園にも届きました。

早速、始業式の日子どもたちにお知らせし、職員室に展示してあるグローブを見にきて、はめたり、触ったりして、嬉しそうにしている子どもたちの光景が日々見られます。

近い将来、金峰学園から大谷選手のようなメジャーリーガーや世界的に活躍するスーパースターが出ることを期待しています。



【将来のメジャーリーガーたち】

【金峰学園 HP アドレス】

<http://www.minamisatsuma.ed.jp/msm-kinpogakuen/>
PC、スマホどちらでも閲覧できます。

右のQRコードを読み取っても閲覧できます。日々の活動をはじめ、様々な情報を発信しています。ぜひご閲覧ください

